

音楽は、心の食べもの

曲名	
----	--

年 組 名まえ

音楽は、曲の感じによって私達に色々な感じを与えてくれて、心の中をいっぱいにしてくれます。そこで、いま学習している曲のどんな感じが、君の心をいっぱいにしてくれるのかをまとめてみよう。

	どんな感じのところ…
最初に演奏を聴いた時	
歌詞を読んで	
歌ってみて	
楽譜をみて（伴奏も）	
この曲の… 気に入ったところ 印象的だったところ	

♪まとめ

この曲を勉強してわかったこと、できたこと

※ 資料C 基本要素について

基 本 要 素		基本要素へ適応する能力
大項目	小 項 目	小項目の内容が感得・表現できるための基本的な能力
リ ズ ム フ レ ー ズ ズ 調 性	・色々なリズム(特殊なリズム) ・2拍子 ・3拍子 ・4拍子 ・6拍子	・リズムに合わせ身体反応ができる。 ・拍の分割がわかる。 ・2、3、4、6拍子の外がとれる。 ・曲想をつけて外がとれる。 ・友だちの外を見て批評ができる。 ・自分の感じた拍子を表現できる。
	・2拍子のリズムフレーズ ・3拍子のリズムフレーズ ・4拍子のリズムフレーズ ・6拍子のリズムフレーズ ・上拍はじまり ・下拍はじまり ・歪んだフレーズ ・同形リズム	・曲の中から3つの基本リズムフレーズがききわけられる。 ・拍子打ちをしながらリズム唱と記譜ができる。 ・フレーズの切れ目が感じ取れる。 ・続くリズムフレーズと終わるリズムフレーズを感じ分けられる。 ・3～7音のふしの音や模唱ができる。 ・同じ・似た、違うふしが感じ取れる。
	・同形反復 ・エコーフレーズ ・しりとり ・動 機 ・小楽節 ・一部形式 ・二部形式 ・三部形式 ・序 ・結尾(コーダ)	・楽譜を見ないでリズムの形のききわけができる。 ・動機ごとのリズムをきいてリズム唱と記譜ができる。 ・整った曲の形式が感じ取れる。 ・整った曲の表現の工夫ができる。 ・一部形式のふしをつくることができる。 ・二部形式のふしをつくることができる。 ・三部形式のふしをつくることができる。
	・TDフレーズ ・終 止 ・終止形和声 ・転 調 ・長調 ・短調 ・陽旋法 ・陰旋法 ・五音音階 ・ヘテロフォニー ・慣用句 ・和声音と非和声音	・和音のききわけができる。 ・IⅣVの和音の組み合わせがわかる。 ・IⅣVの和音のききわけができる。 ・和音の進行がききわけができる。 ・曲途中の調性変化がわかる。 ・同じ曲での同主短調の違いがわかる。 ・習った曲が長・短調かがわかる。 ・習った曲が日本旋法の曲かがわかる。 ・陰旋か陽旋かが区別できる。 ・五音音階の曲がわかる。 ・慣用句の種類をきき分けられる。
	・旋律線 ・順次進行と分散和音進行 ・リズム変奏 ・旋律変奏 ・頂点構成	・おおまかなふしの流れや曲の山が感じ取れる。 ・旋律の流れに合った曲想を感得し表現できる。 ・ふしの聴音や模唱、記譜ができる。 ・ふし問答や変奏ができる。 ・一部形式のふしをつかって演奏し記譜できる。

速 度	・ 基本的速度と速度の変化	・ 曲に合わせて自由に身体反応できる。 ・ 速さの違いがわかり表現できる。 ・ 曲想に合った速さで表現できる。
強弱増減	・ 強弱増減	・ 音楽の盛り上がる感じ、控えめな感じがわかる。 ・ 強弱（増減）記号の意味が分かり、どのような表現になるか理解し表現する。 ・ 強弱（増減）を工夫して記号で表したり演奏したりできる。
音 色	・ 音色 ・ 音色の組み見合わせ	・ 音の感じをききわけることができる。 ・ 自分がイメージした音を表現することができる。 ・ 同色、異色な音のききわけができる。 ・ 音を組み合わせた時の感じをイメージできる。
唱・奏法	・ 唱法、奏法	・ 歌声の発声の基本がわかる。 ・ 楽器ごとの奏法の基本がわかる。

※ 資料D

♪諸要素シート No.1

項目 段階	1 メロディー		
	A フレーズ感		
	能力	能力細目とその説明	曲例と指導上の注意等
1	フレーズの切れ目が感じ取れる	・擬音などをフレーズの切れ目に入れることができる ・フレーズを表す動作ができる ○歩いて引き返す ○肩たたき ○指の散歩 ・・・等	・「かたつむり」 ・「ひのまる」 等
2	続くふし、終わるふしが感じ取れる	・続く、終わる、の合図ができる ・「続くふし」「終わるふし」を“点”や“まる”で書ける	・「ゆうやけこやけ」「ぷっかりくじら」等 - 半終止・不十分終止、全終止の違いを理解する。
3	同じふし、似たふし、違うふしが感じ取れる	・「同じ」「似ている」「違う」の合図ができる ・「同じ」「似ている」「違う」をフレーズごとに線を用いて書ける	・「春の小川」等 2部形式の楽曲を用いてa, a' (似ている)やbの(違う)ふしの違いを感じ取れる。 ・3回目の変化に気づき、発見できそれにとまなう表現を工夫する。
4	大まかなふしの流れや曲の山が感じ取れる	・ふしの流れを手の動きや線で描くことができる	・「とんび」
5	整った曲の形式が感じ取れる	・a, a', b, cなどの記号で合図したり書いたりできる	・「静かにねむれ」 3回目の変化なども関連させて。
6	旋律の流れに合った発想を工夫してつくること	・強弱(増減)を工夫して記号で表したり演奏したりできる	・「われは海の子」(6年生) - 関連教材…「ひのまる」(1年生) 「春の小川」(3年生) ・旋律線とクレッシェンド、デクレッシェンド

♪諸要素シート No.2

項目 段階	(前ページのつづき) メ ロ デ ィ ー		
	B 聴 音 記 譜 と 問 答 唱 奏		
	能 力	能力細目とその説明	曲例と指導上の注意
1	習った歌の一部や3音のふしの聴音模唱(奏)ができる	・教材の模唱奏ができる(鍵盤ハーモニカ・階名など) ・反射的に模奏ができる ・拍子打ちしながらリズム唱ができる	・「おちば」 …等。 ・教材や題材で指導
2	習った歌の一部や3音のふしの聴音模唱(奏)ができる。 3音のふしの問答唱(奏)ができる	・反射的に模唱奏ができる ・階名唱したふしをかなで書いたり、リズム唱したりして、ふしを〇〇〇で書くことができる ・3音のふしを即興で唱奏できる	・「どれみあそび」 ・「山のポルカ」「ぷっかりくじら」
3	5音のふしの聴音唱奏ができ暗譜ができる。 5音のふし問答唱奏ができる	・ふしをきいて全音符で書くことができる(リズム譜も) ・5音のふしをつくって演奏できる	・「ドレミで歌おう」 ・「海風きって」
4	5音のふしの聴音模唱や記譜ができ、5音のふし問答唱奏ができる	・ふしをきいて反射的に階名唱・リズム唱をして記譜ができる・ ・ふし問答がで、また、変奏や記譜もできる。	・「陽気な船長」 ・「オーラリー」
5	7音のふしで聴音・模唱奏・記譜・ふし問答・変奏ができる	・ふしをきいてすぐに歌い吹き、記譜できる。 ・ふし問答ができて、変奏や記譜もできる	・教材や題材で指導
6	一部形式のふしをつくって演奏し記譜できる	・つくったふしを演奏し、記譜し、発想をつけることができる	…参考楽曲… ・「うみ」「はるがきた」 a, a' (1年生) ・「かえるのがっしょう」 a, b

♪諸要素シート No.3

項目 段階	2 リ ズ ム		
	A 身 体 表 現		
	能 力	能力細目とその説明	曲例と指導上の注意
1	音楽に合わせて自由に身体反応できる	・速度の変化に反応できる ア…せっせっせができる イ…速度に応じて自由に身体反応ができる ・曲にあわせて歩ける ア…歌いながら歩ける	・「手をたたきましょう」 ・「ミッキーマウスマーチ」
2	音楽の拍子を感じて自由に身体反応できる	・手を振って曲に反応できる ア…音楽の波にのれる イ…かけ足リズムに反応できる ウ…ステップリズムに反応できる	・「トルコ行進曲」「メヌエット」(鑑) ・「ぷっかりくじら」
3	音楽の拍子を感じてタクトがとれる	・手の形は自由にタクトがとれる ア…2,3,4,6 拍子に感じてタクトがとれる ・同形リズムがきき分けられる	・「うさぎ」(2拍子)。 ・「さよなら」(3拍子) ・「 ・「ねむたいこねこ」
4	発想をつけてタクトがとれる	・発想(p,mp,mf,f,クレッシェンド、デクレッシェンド)をつけて表現できる ☆5年生以上 ア…輪唱の指揮ができる	・教材や題材で指導。
5	曲想に応じたタクトがとれる	・友だちのタクトを見て色々な批評ができる ア…曲想の意見が言える ・上拍はじまりの曲も指揮ができる	・「冬げしき」3拍子(5年生)
6	曲を解釈してタクトがとれる	・自分の感じたものを表現できる	・教材や題材で指導。

♪諸要素シート No.4

項目 段階	2 リズム		
	B 基本リズムフレーズ		
	能力	能力細目とその説明	曲例と指導上の注意
1	音楽をきいて3つの基本形がきき分けられる	・曲の中から3つの基本リズムがきき分けられる。 ア…リズムフレーズが指摘できる イ…リズムフレーズができる	・「けんけんぱ」「しろくまのダンス」 「ぶんぶんぶん」 ⇒2拍子 ・「かっこう」 ⇒3拍子 ・「きらきらぼし」「こいぬのマーチ」 「てをたたきましょう」 ⇒4拍子
2	基本形を感じながらリズム唱ができる	・続くリズムフレーズと終わるリズムフレーズをかんじ分けられる ア…基本リズムフレーズを手で打ちながらリズム唱ができる イ…タンやタッカを含むリズムリレーができる	・「えがおかがやいて」 半終止、不完全終止、完全終止。 ・「かえるのがっしょう」
3	基本形を感じながら“タン”と“タタ”と“タッカ”の含まれたふしのリズム唱と記譜ができる	・タンやタタ、タッカが含まれた基本リズムフレーズのリズム唱や記譜ができる	・「おかしのすきなまほう使い」
4	基本形を感じながらのリズム唱と記譜ができる	・拍子うちをしながら、リズム唱と記譜できる。 ア…シンコペーションを含むリレーができる	・「いろんな木の実」
5	動機ごとのリズム形のききわけができる	・動機ごとのリズムをきいて、リズム唱と記譜ができる。 ア…6/8 拍子のリズム唱と記譜ができる	・教材や題材で指導
6	フレーズごと	・楽譜を見ないで1フレーズ	・教材や題材で指導

	のリズム形のききわけができる	ズずつのリズム形のききわけができ、記号であらわせる	
--	----------------	---------------------------	--

♪諸要素シート No.5

項目 段階	3 ハーモニー		
	A 調性感		
	能力	能力細目とその説明	曲例と指導上の注意
1	同じ曲での同主調変化のききわけができる	・長調でひいた曲を同主短調でひいた場合、ちがうという合図ができる ・長調でひいたり、同主短調でひいたりした曲を両方とも歌える	・「ぶんぶんぶん」 ・「きらきらぼし」
2	日本旋法の曲のききわけができる	・習った曲の中から日旋の曲とそうでない曲とのききわけができる	・「かくれんぼ」
3	長調・短調をききわけることができる	・習った曲の中から長調の曲、短調の曲をききわけられる	・教材や題材で指導
4	陽旋・陰旋のききわけができる	・うさぎ、さくら(陰旋)の仲間と、ほたるこい、かくれんぼ(陽旋)の仲間との区別ができる	・「さくらさくら」(陰旋法) ・「こきりこびし」(陽旋法)
5	曲の途中で調子の変化がききわけられる	・途中で調子が変わっている曲をきいてその変化がききわけられる	・教材や題材で指導
6	長・短・陽・陰が自由にききわけられる	・長・短・陽・陰の感じがわかってききわけられる	・教材や題材で指導

項目 段階	3 ハ ー モ ニ ー		
	B 和 音 感		
	能 力	能力細目とその説明	曲例と指導上の注意
1	和音のききわけができる	・ふしをドミソの和音だけで伴奏した時、溶け合わないところに気が付く。	・「ぶんぶんぶん」 ・「かたつむり」
2	ちがった和音をききわけられる	・和音の変わったところで身体表現する。 長短、Ⅰ…グー Ⅳ…チョキ Ⅴ…パー 等	・「かっこう」⇒ⅠⅤ ・「ゆうやけこやけ」⇒ⅠⅣⅤ
3	ⅠⅣⅤの和音内の1音を歌ったりききわけたりできる	・ⅠⅣⅤの和音をひき、構成している3つの音の抽出唱奏ができる	・「海風きって」(Ⅰ、Ⅴのみ)
4	ⅠⅣⅤの和音の組み合わせがききわけられる	・ⅠⅣⅠⅤⅠなどをひいてその和音をききわける (注)…ハ・ヘ長調ならびにその同主調で	・「歌のにじ」
5	和音伴奏の中からⅠⅣⅤの和音のききわけと記譜ができる	・曲を伴奏し、どの和音が使われているかききわけて記譜する	・「静かにねむれ」 ・「それは地球」
6	8小節程度の曲をつくり、和音がつけられる	・作曲したふしに和音伴奏をつけて歌ったりひいたりする	・教材や題材で指導

「題材の見方・取り扱い方」

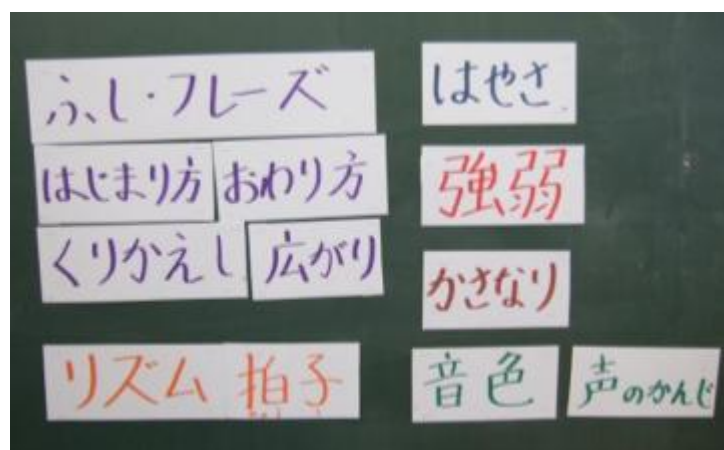
1 題材名	街は光の中に
2 教材の適性	①「 較的平易な楽曲で、リズム相補的重なり→同じリズムの重なりによる二部合唱の響きのおもしろさを感じ得る曲である。 ②親しみやすいメロディーの流れにのって、シンコペーションや三連符などの特徴的なリズムを習得するのに適している。 ③3つめの変化によるフェルマータの意味や、その表現について学習できる。 ④曲の終わり方の違いに気づき、比較して表現して、音楽的な表現を工夫できる。 ⑤二長調の楽曲に親しむことができる。
3 楽曲について	①比較的新しい楽曲である。a,b,a',b'の2部形式と思われる。 ②斉唱ーリズム相補的な重なりー同じリズムの重なりという合唱のつくりになっている。 ③シンコペーション、三連符の特徴的なリズムが使用されている。 ④3回目の変化、フェルマータ、拡大フレーズで曲をしめくくっている。
4 題材の目標にせまるために身に付けさせたい内容	①「 豊かで美しい歌声で歌唱でき、安定した二部合唱ができる。 ②音楽の諸要素を感覚的に感じ取ることができ、発見できるようにする。 ③歌詞とメロディーを関連させ、音楽の諸要素を基に豊かな表現ができるようにする。
5 素 地	①「 唱を豊かに美しく歌え、二部合唱のハーモニー感が身に付いている。 ②音楽の諸要素を感覚的にとらえられる基礎基本的な力が身に付いている。 ③歌詞の内容と音の動きの関連を結びつけた歌唱表現の経験がある。
6 発 展	① 一人一人の確かな音程、等速の持続、形式美など、表現上の基礎基本を生かし暗譜で歌える。

○本事例を展開した音楽室の掲示等

・基礎・基本を培うリズムカード、和声の表示



・本事例で用いたフラッシュカード



・教室に常時掲示してある音楽で用いる言葉等

